

住職の写真日記より【7月】 ※ホームページではカラーで見られます

とても暑い7月でした。平均気温の最高記録らしいですね。短い夏なので、暑くても気温が上がるとうれしいです。7月は2カ寺のお寺でお祝いの法要がありました。10月には親戚寺院の千歳・秀法寺さんが開教20周年を迎えます。お祝い続きの年ですね。



1日 赤平・西英寺さんへ

本堂新築の落成法要へお参り。街中探検でお寺へ。面白この日は非常に暑い日でした。い質問が次々と出て、とお稚児さんも出て賑やかに。 ても楽しい時間でした。

5日 千歳小の生徒さん



11日 札幌で研修会

役員の山田さん、石田さん、坊守の4人で参加。各地から250名も集まりました。



12日 遊びに来ました

昨年、お寺にホームステイしていたジョナサン。オーストラリアの大学生。をさせいもらいました。感謝！

9日 苫小牧・秀恩寺さんへ

寺号が認可されたお祝いの法要へ坊守とお参り。4年前に檀家数ゼロからのスタートで、ホントによく頑張ったな～と。両親への手紙では、坊守ともらい泣き。祝賀会で、私は祝杯の発声をさせてもらいました。感謝！



13日 江別のソバ屋にて

超人気店で、注文してから出てくるまで50分。「待つのも味のうち」と店内の言葉、確かに美味でした。

16日 きれいに撮れました

千歳民報社の花火大会。お寺の屋上からはとてもきれいに見えます。天気もよく、とても暑い日でした。

18日 28年前の画像です

檀家さんからいただいた前住職のビデオ。通夜法話中。この時、父は55歳で今の私とほぼと同じ、貫禄あり過ぎだ。

坊守の独り言

この季節、メロンを見ると思い出す事があります。

娘の高校時代の友達Mちゃん。Mちゃんは、祖父母に育てられて高校進学を機に寮生活を送るようになりました。

夏のある日、娘が学校からメロンを1玉持って帰宅しました。Mちゃんが申し訳ない様子で娘に差し出したそうです。

特産の「らいでんメロン」を寮におばあちゃんが送ってきたそうです。

Mちゃんの部活動の大会では「運動会？」つてくらいのお弁当を重箱に詰め2時間かけて応援に来ていたおばあちゃん。

ある日、Mちゃんは「今日は特別な日」と白いお花を買って寮に帰りました。

その時娘は？？でしたが、後から「お母さんの命日」と解ったようです。

Mちゃんの口からお母さんが亡くなっていることを聞いたことはありません。

不思議なご縁で、私の友人がMちゃんのお母さんと同級生だったことでお亡くなりになっていることを知りました。

今、Mちゃんは看護師を目指して勉強中。おばあちゃんも元気にお盆に帰省する孫を岩内で待っています。今年の夏もメロンを送っているかな？とMちゃんを思い出します。